



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

平成31年4月12日
養父市立大屋中学校
学校だより 第2号
TEL 079-669-0111

満開の桜に雪映えて

入学式を行った9日の夕方、翌日10日の天気予報に雪マークが出ているのを見て半信半疑の驚き。9日は、いささか風は強かったものの、桜満開のよいお天気で、いわゆる但馬弁で言う「入学式、ほんまにええまんて、なによりでした」の1日でしたから。

10日。まさに予報どおりの天気になりました。朝、学校に向かう途中、みぞれが降る中、カッパを着て懸命に自転車をこいで登校する生徒の姿がありました。その姿を見て、手が冷たいだろうな、教室の暖房は大丈夫かな、と思いつつ、学校に到着。引き続き、校門で生徒を迎えながら、登校を労うとともに、満開の桜と白くうっすらと広がる雪とのマッチングについて感想を共有することができました。気持ちのよい朝になりました。



10日は、進級テストもある中、5校時には生徒会による「対面式」が行われ、2年生と3年生が1年生に対して生徒会の委員会活動と部活動について説明をしました。感心したのは、はきはきとテンポよく、しかもよい表情で説明する2年生・3年生の姿でした。とりわけ、部活動の紹介では、体育館の冷え込みにもかかわらず、半袖、短パンのユニフォーム姿になって日ごろの練習の様子を実演して見せる姿に感動しました。生徒会の委員会活動の説明からは、この大屋中を自分たちの活動でいい学校にするんだという意気込みを感じました。また、部活動の説明・実演からは、「この部活動が好きで好きで、仲間とともに打ち込んでます！」というパッションを強く感じました。そして、活動に対する自分たちの思いをしっかりと1年生に伝えようとする真摯な態度に心を動かされました。

11日には、早速1年生が体験入部。先輩のアドバイスにより表情でしっかりと応えてくれています。全校生67人。コンパクトだけど、まとまりのよい、表情豊かな、見ててなんだかうれしくなってしまう集団です。精一杯伸ばし、支えていきます。

あのみぞれ交じりの寒い朝でも、負けずに懸命に自転車をこいで登校してきてくれる生徒たちですから。

